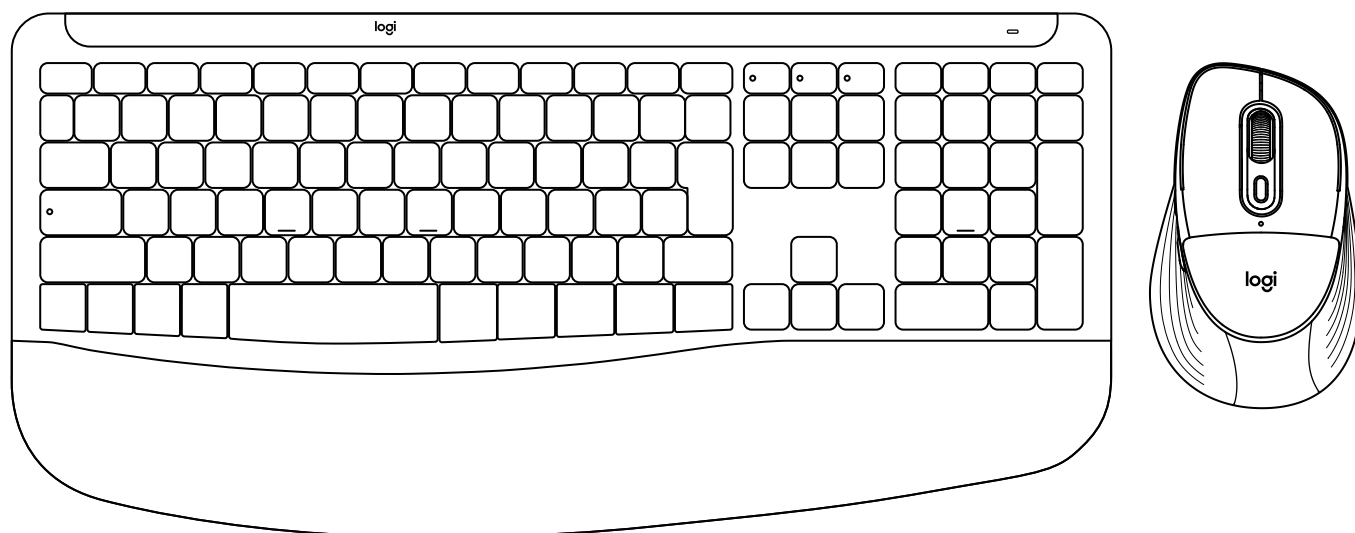


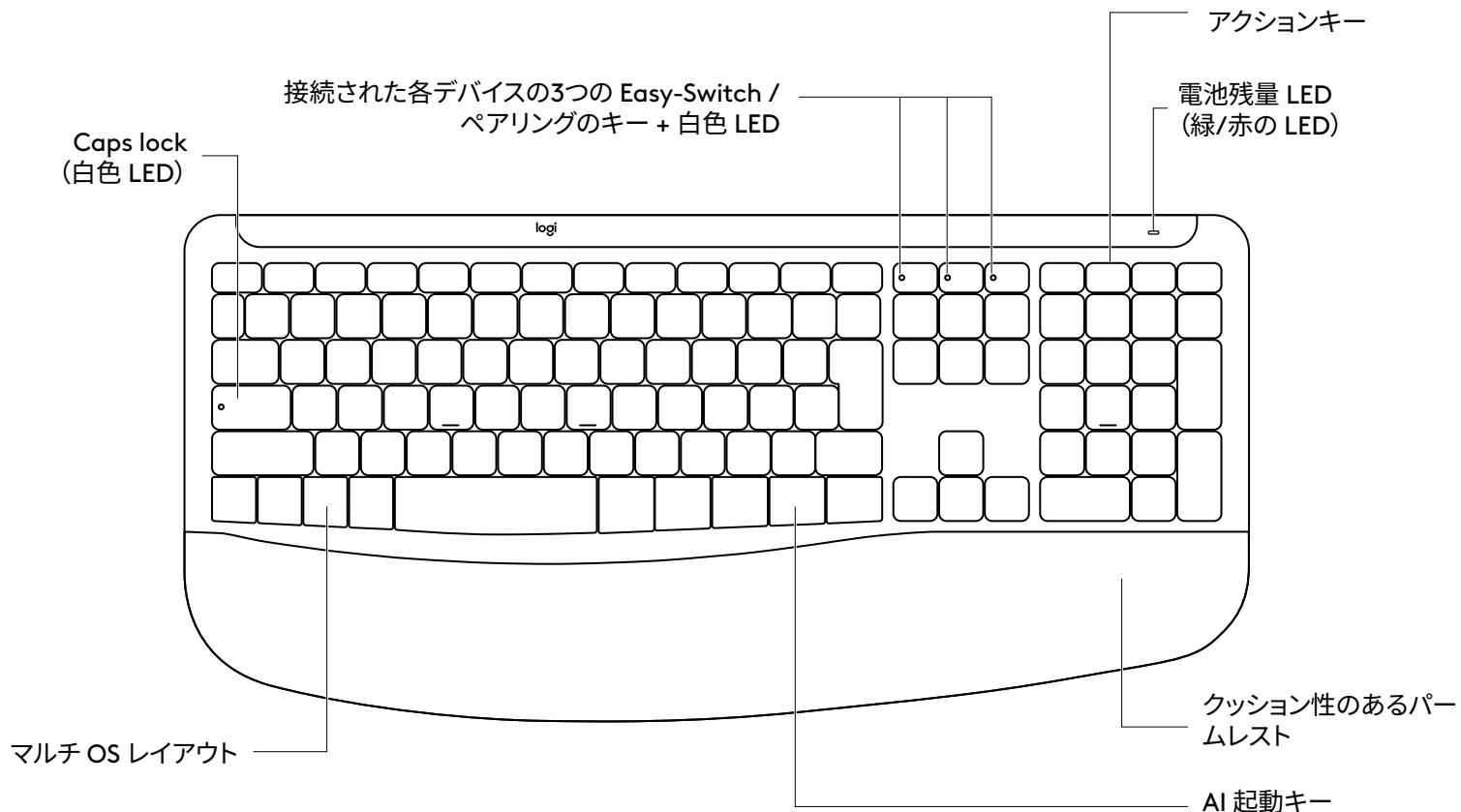
SIGNATURE COMFORT PLUS COMBO MK880 FOR BUSINESS

セットアップガイド

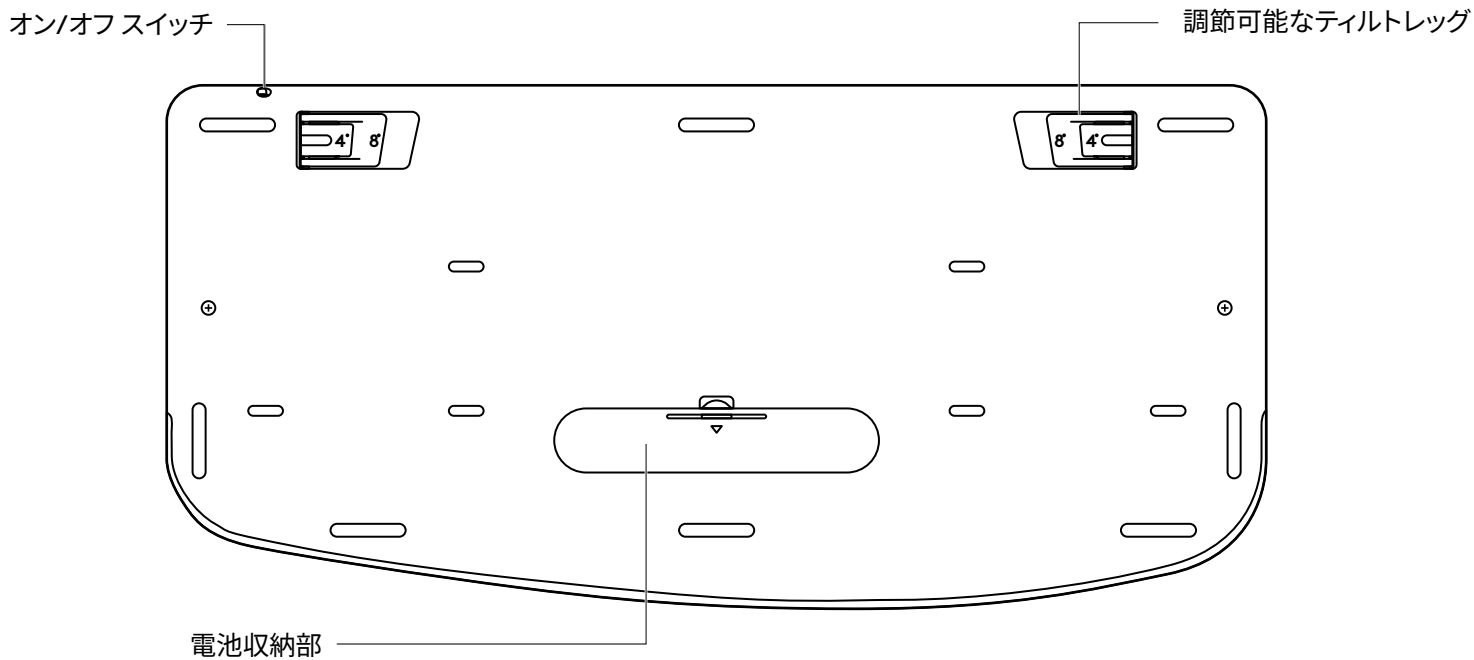


製品について

K880
上面図

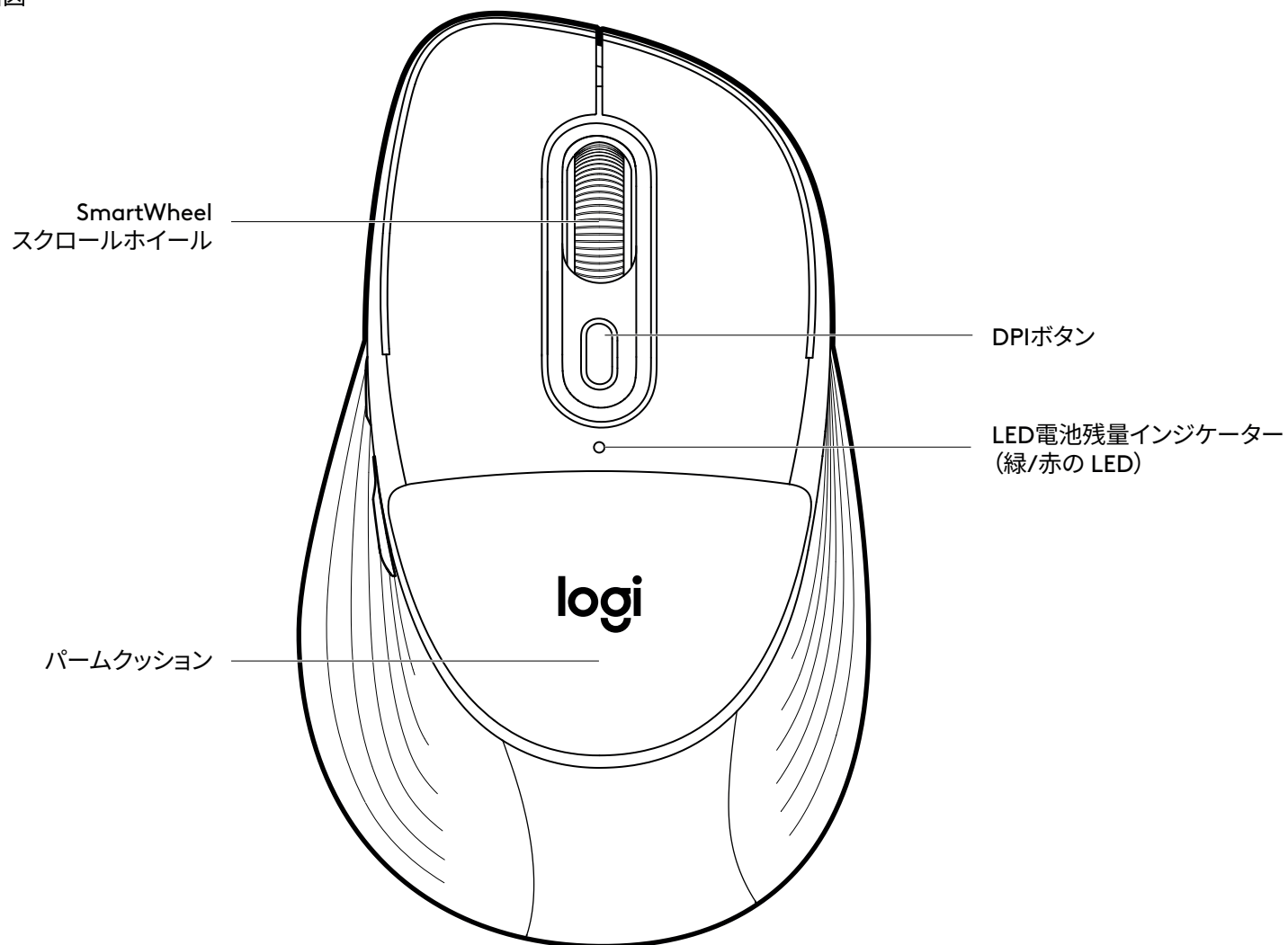


底面図



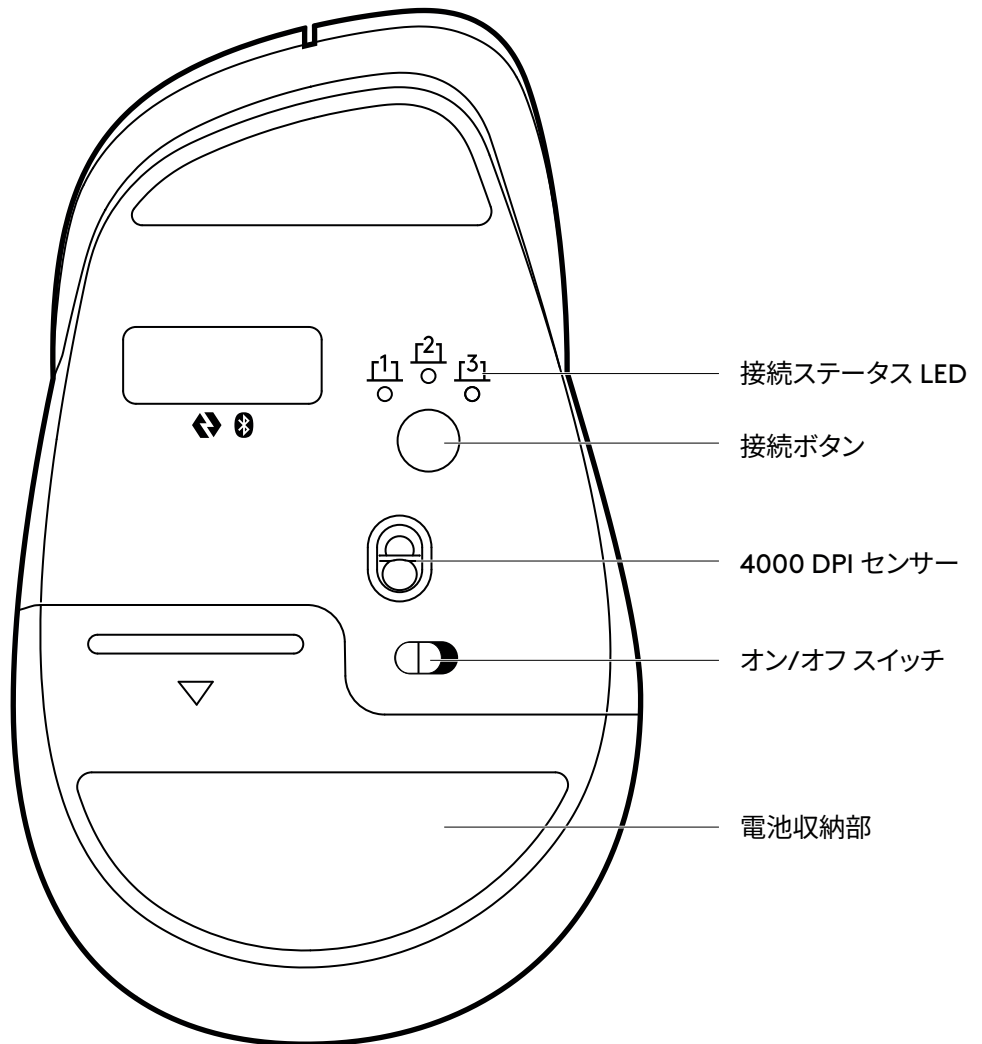
製品について

M850 L
上面図

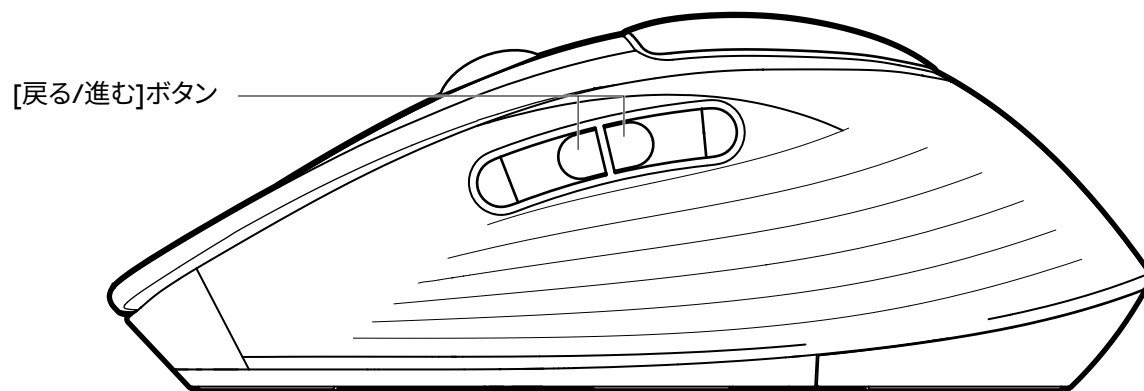


製品について

底面図



側面図



お使いの製品の詳細

キーボードとマウスをデバイスに接続

マウスとデバイスをペアリングする方法を選択します。次の2つの方法があります。

オプション1: Logi Bolt レシーバーを使用

オプション2: Bluetooth® Low Energy (BLE) による直接接続

Logi Bolt レシーバー経由でペアリングする方法:

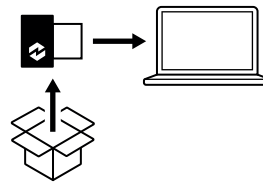
ステップ1

Logi Bolt レシーバーを箱から取り出します。

重要: 周辺機器のプルタブはまだ取り外さないでください。

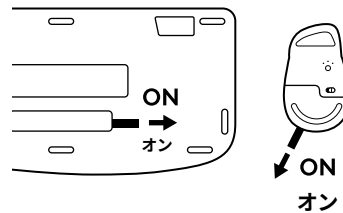
レシーバーを、デスクトップ/ノートパソコンのUSBポートに挿入します。

↔ logi bolt



ステップ2

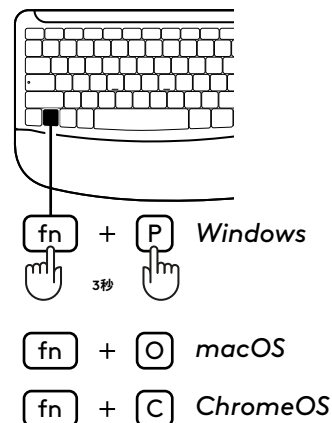
ここで、キーボードとマウスからプルタブを取り外せます。キーボードとマウスが自動的にオンになります。キーボードとマウスの最初の Easy-Switch キーの白色 LED が点灯し、コンボを使用する準備が整います。



ステップ3

キーボードはオペレーティングシステムごとにキーの異なるレイアウトをサポートしています。デフォルトのレイアウトは Windows です。他のオペレーティングシステムを使用している場合は、以下のショートカットを3秒間長押ししてキーボードを設定してください。

- Windows: Fn + P
- macOS: Fn + O
- ChromeOS: Fn + C

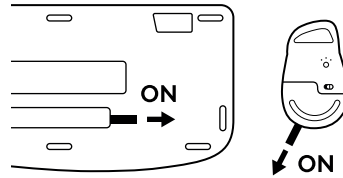


Bluetooth 経由でペアリングする方法:

ステップ1

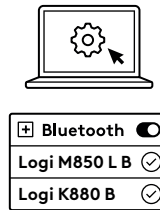
キーボードとマウスからプルタブを取り外します。どちらも自動的にオンになります。

キーボードの白色 LED (Easy-Switch キー番号1) とマウスの底面にある白色 LED (Easy-Switch LED 番号1) が点滅し始めます。



ステップ2

デバイス上で Bluetooth 環境設定を開きます。デバイスのリストからマウスとキーボードを選択して新しい周辺機器を追加します (マウスは「Logi M850 L B」、キーボードは「Logi K880 B」)。これでマウスの使用準備が整います。



ステップ3

キーボードの接続には、認証コードの入力が求められます。該当コードを入力し、「Enter」キーを押してください。

これでキーボードが使用できるようになりました。

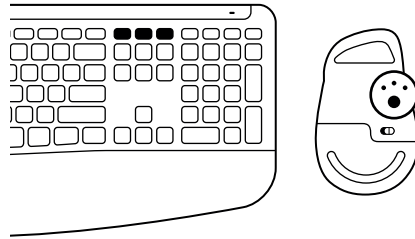


キーボードとマウスを複数のデバイスに接続する

マウスとキーボードには最大3台のデバイスを接続できます。

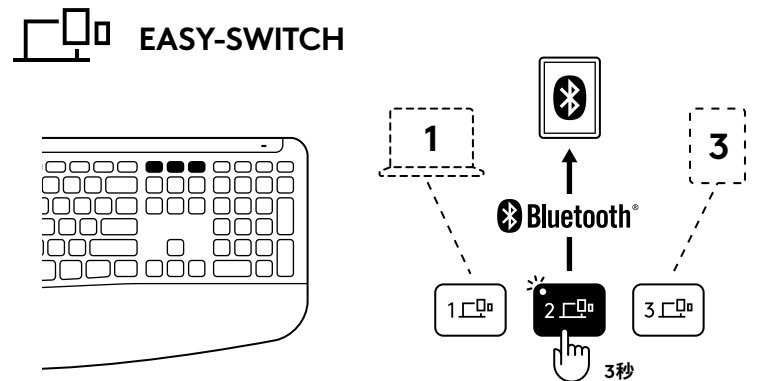
ステップ1

キーボードの3つの Easy-Switch キー、またはマウスの底面にある Easy-Switch LED を探します。それぞれに1台のデバイスを接続できます。



ステップ2

2台目のデバイスに接続するには、2つ目の Easy-Switch キーを3秒間押し、ペアリングモードにします。LEDライトが点滅を開始します。



ステップ3

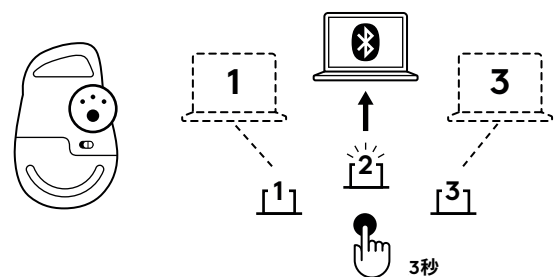
上記のペアリング方法のいずれかで、1台目のデバイスに接続した手順と同様に設定を続けます。

右の画像を例としてご覧ください。1台目のデバイスを Logi Bolt レシーバーと接続した場合、2台目のデバイスは Bluetooth 経由でペアリングすることができます。

注:




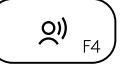

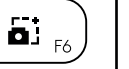
Bluetooth 接続はすべての Easy-Switch キーで使用できますが、Logi Bolt レシーバーはそのうちの1つでのみ使用できることに注意してください。

同じプロセスを使って、追加デバイスを3つ目の Easy-Switch キーにペアリングします。









キーボードの機能

キーボードには、仕事や個人的な活動を高速化するのに役立つ、あらゆる便利なツールが搭載されています。

F列キー						
						
主な機能	輝度を下げる	輝度を上げる	タスク ビュー	ディクテーション ¹	絵文字 ²	スニッピングツール
二次機能 (fn + キー)	F1	F2	F3	F4	F5	F6

F列キー						
						
主な機能	前のトラック	再生/一時停止	次のトラック	音量をミュート	音量を下げる	音量を上げる
二次機能 (fn + キー)	F7	F8	F9	F10	F11	F12

ホットキー						
						
主な機能	Easy-Switch	アクションキー ³	マイクのミュート ⁴	ビデオのオン/オフ ⁵	スクリーンロック ⁶	AI 起動キー ⁷
二次機能 (fn + キー)	—	電卓	—	—	—	—

¹ Windowsの場合：韓国語でディクテーションキーを使用するには、Logi Options+のインストールが必要です。macOSの場合：MacBook Air M1および2022年製 MacBook Pro (M1 Pro / M1 Max チップ搭載) でディクテーションキーを動作させるには、Logi Options+ をインストールする必要があります。

² Windows の場合：フランス、トルコ、ベルギーのキーボードレイアウトで絵文字キーを使用するには、Logi Options+ソフトウェアのインストールが必要です。

³ すべての機能を有効にするには、無償の Logi Tune または Logi Options+ ソフトウェアが必要です。

⁴ Windows の場合：Webex および Microsoft Teams は、すぐにご利用いただけます。macOSの場合：この機能を有効にするには、無償の Logi Tune または Logi Options+ ソフトウェアが必要です。

⁵ すべての機能を有効にするには、無償の Logi Tune または Logi Options+ ソフトウェアが必要です。

⁶ macOS の場合：フランス語キーボードレイアウトでスクリーンロックキーを使用するには、Logi Options+ アプリのインストールが必要です。

⁷ お使いのデバイスで利用可能な場合、Windows および macOS、ChromeOS のオペレーティングシステムでサポートされている AI ツールが必要です。

これらのキーのほとんどは、Logi Options+ アプリケーションをインストールしなくても動作します。ただし以下は例外です。

- **マイクミュート キー**：Windows の Microsoft Teams、WhatsApp、Webex では設定なしでそのまま使用できます。ChromeOS では、システムマイクミュートとして設定なしでそのまま使用できます。Logi Options+ アプリケーションをインストールすると、Windows および macOS でもシステムマイクミュート機能のように動作します。
- **ビデオのオン/オフキー**：ChromeOS では、システムビデオのオン/オフとして設定なしでそのまま使用できます。Logi Options+ アプリケーションをインストールすると、Windows および macOS で Zoom および Teams でビデオのオン/オフ機能のように動作します。
- **アクションキー**：任意の機能を設定するための空のキーです。Logi Options+ アプリケーションをインストールして、Windows または macOS でお好みに合わせてカスタマイズします。ChromeOS では、このキーはそのまま電卓機能として動作します。カスタマイズ機能はありません。
- **AI キー**：ご使用のコンピュータの OS に対応する AI ツールを起動します。Windows では Copilot、macOS では Siri に話しかける（コンピュータの設定で Apple Intelligence が有効になっていることを確認してください）、ChromeOS では Gemini を起動します。このキーはカスタマイズ可能であるため、Windows および macOS で Logi Options+ アプリケーションを使用して、選択した他の AI ツールを起動するように変更できます。

追加のショートカット

K880 キーボードには追加のショートカットキーが搭載されており、その機能は以下の表に記載されています。

		デフォルト、ソフトウェアなし	Logi Options+を活用	Logi Tune 付き
Windows	アクションキー	電卓	Smart Actions でカスタマイズ	カスタマイズ可能
	マイクのミュート	Teams、WhatsApp、Webexのミュート	Zoom および Teams でのシステムミュートまたはミュート	
	ビデオ オン/オフ	何もしない	Zoom および Teams のビデオ切り替え	
	AI起動キー	Copilot*	他の AI ツールでカスタマイズ可能 (Perplexity、ChatGPT、Logi AI prompt Builder など) または Ctrl 操作に戻す	他の AI ツールでカスタマイズ可能 (ChatGPT、Perplexity など) または Ctrl 操作に戻す
macOS	アクションキー	何もしない	Smart Actions でカスタマイズ	カスタマイズ可能
	マイクのミュート		Zoom および Teams でのシステムミュートまたはミュート	
	ビデオ オン/オフ		Zoom および Teams のビデオ切り替え	
	AI起動キー	Siriに話しかける**	他の AI ツールでカスタマイズ可能 (Apple Intelligence、Perplexity、Chat GPT、Logi AI prompt Builder など)	他の AI ツールでカスタマイズ可能 (Apple Intelligence、Perplexity、ChatGPT など)
ChromeOS	アクションキー	電卓	ソフトウェアは利用できません	
	マイクのミュート	システム ミュート		
	ビデオ オン/オフ	システム ビデオ切り替え		
	AI起動キー	Gemini*		

Copilot には Windows 11 以降、Gemini には Chrome バージョン 133.0.6882.0 以降が必要です。

** Apple Intelligence はコンピュータの設定で有効にする必要があります。

マルチ OS キーボード

お使いのキーボードは、複数のオペレーティングシステム (OS) で動作するように設計されています: Windows、macOS、ChromeOS

- Windows ユーザーの場合、特殊文字はキーの上側にあります。

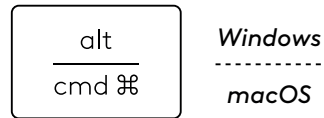
注:

Windows レイアウトは、Linux、ChromeOS、Android にも対応しています。

- macOS ユーザーの場合、特殊文字とキーは、キーの下側にあります。

注:

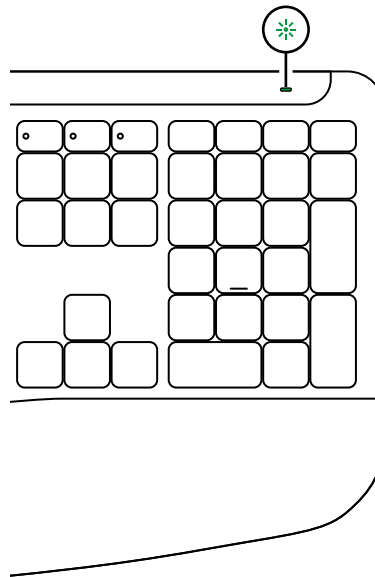
macOS レイアウトは、iOS および iPadOS にも対応しています



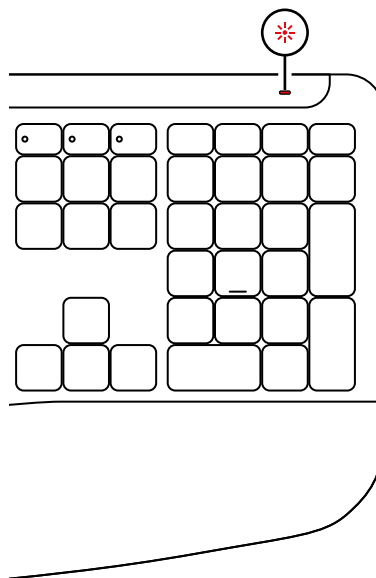
電池残量の確認

電池残量が少なくなると、キーボードが通知します。

100%~6%の場合、電池 LED は緑で点灯します。



5%以下になると、電池 LED は赤で点灯します。



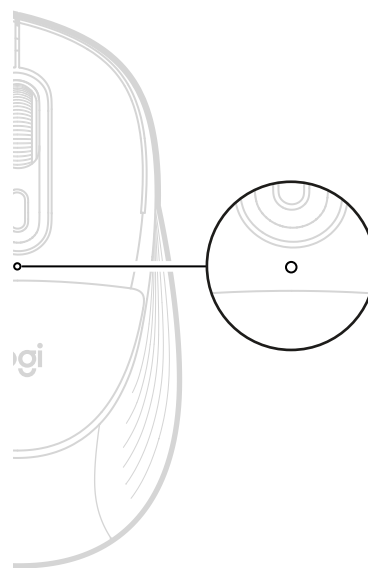
電池残量がなくなると、マウスでも通知されます。マウス上部にある LED ライトは、電池ステータスを示します。

ロジクールソフトウェアをインストールすれば、低電池残量警告などの電池ステータス通知を受けることができます。

LED の色	ステータス	表示
● 5秒	点灯	100% ~ >5% の充電
✱ 5秒	点滅	電池残量がわずか

注：

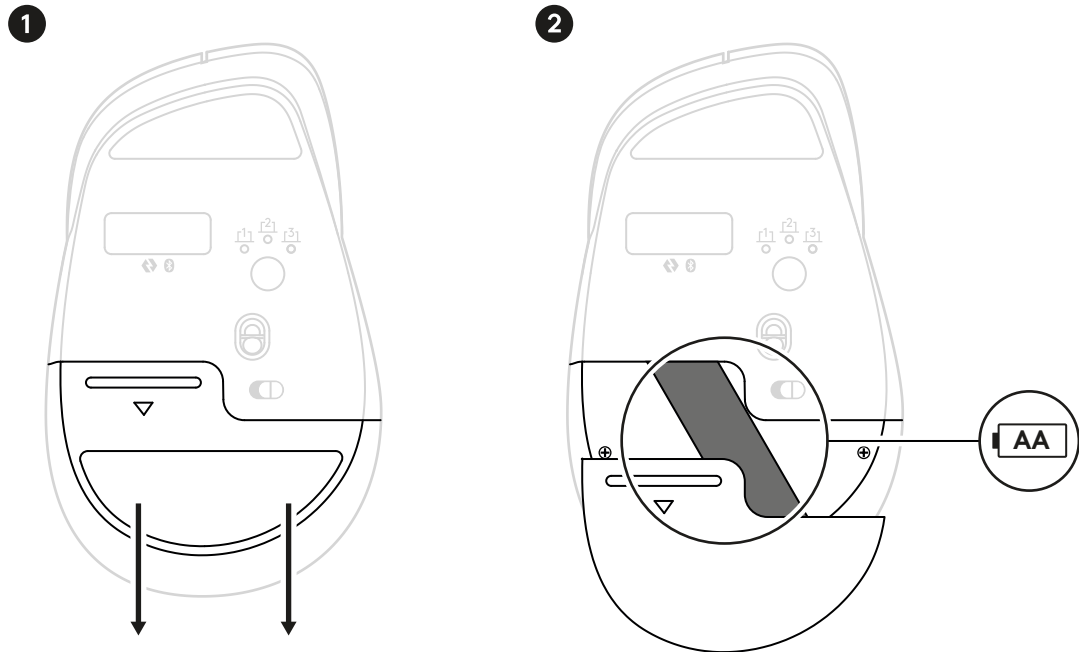
電源オン時には緑、スリープ復帰時には赤の LED が点滅して通知します。マウスは2時間操作がないと、ディープスリープ状態となります。



電池の交換

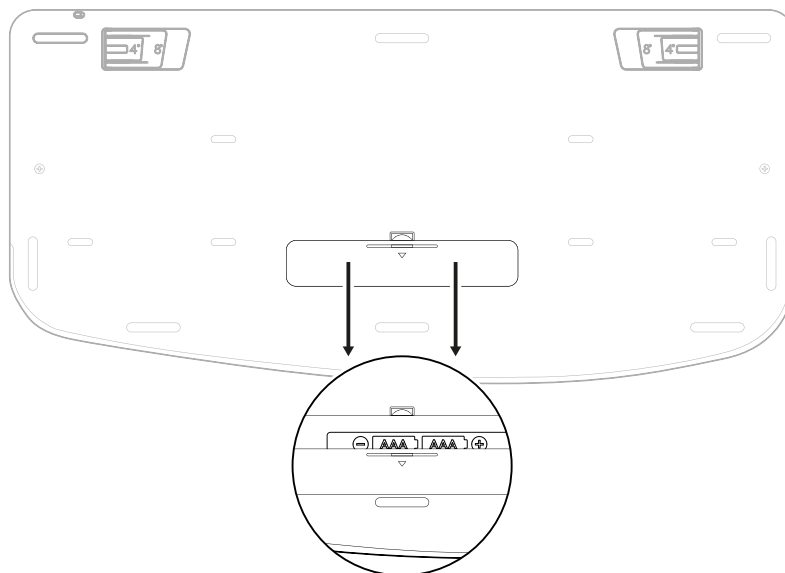
マウスの場合

1. 電池収納部カバーを下にスライドさせて、マウスから取り外します。
2. 開けるとすぐに単三形アルカリ電池が入っています。古い電池を取り外して新しい電池と交換します。正しい向きであることを確認しながら電池を挿入し、電池カバーを再度取り付けます。



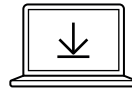
キーボードの場合

1. キーボードの電池収納部カバーを取り外します。開けるとすぐに単四形アルカリ電池が2本入っています。
2. 古い電池を取り外し、新しい単四形乾電池2本と交換します。正しい向きであることを確認しながら電池を挿入し、電池カバーを再度取り付けます。



ソフトウェア通知

Logi Options+ アプリケーションをインストールすると、キーボードで行った一部の操作に関する通知が画面上に表示されます。



Logi Options+ App
logi.com/optionsplus

マウスの場合

1. 電池残量の低下

キーボードまたはマウスの電池残量が5% に達すると、画面に電池残量通知が表示されます。



2. F キー スイッチ

Fn + Esc を押して、メディアキーと F キー間を切り替えます。切り替えると通知が表示されます。

注:

デフォルトで、キーボードはメディア キーに直接アクセスできます。

F-キー	メディアキー

3. Caps Lock 通知

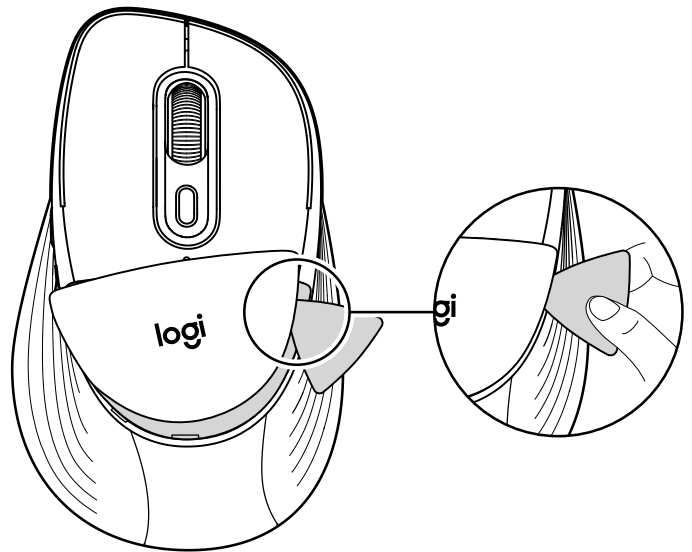
Caps Lock をオンまたはオフにすると、Caps Lock キーの LED が点灯するほか、画面上に通知が表示されます。

Caps Lock オン	Caps Lock オフ

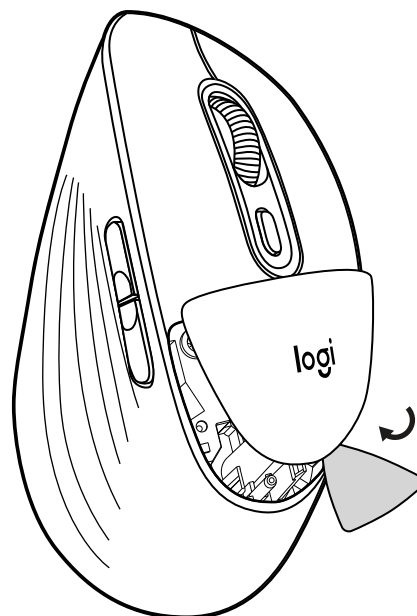
パームクッションの交換

マウスのクッションは交換可能な設計となっています。新しいクッションを取り付ける際は、交換キットに付属しているピックツールをご使用ください。このツールを使えば、取り外しと取り付けを簡単に行えます。

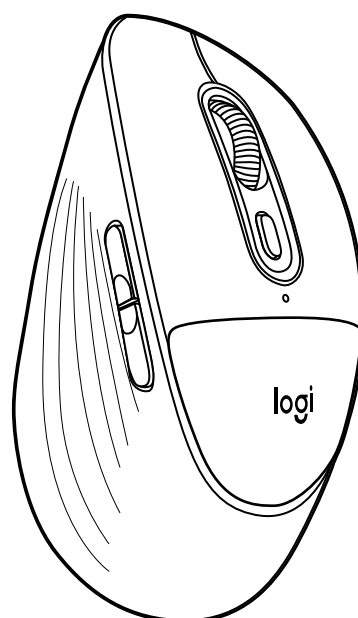
1. ピックツールのコーナーの1つをマウスの上部ケースとクッションの間隙にしっかりと挿入します。画像に示すように、クッションの右上側にツールを挿入してください。
2. ツールがずれてマウスを傷つけないように、割れ目にしっかりとツールを差し込みます。



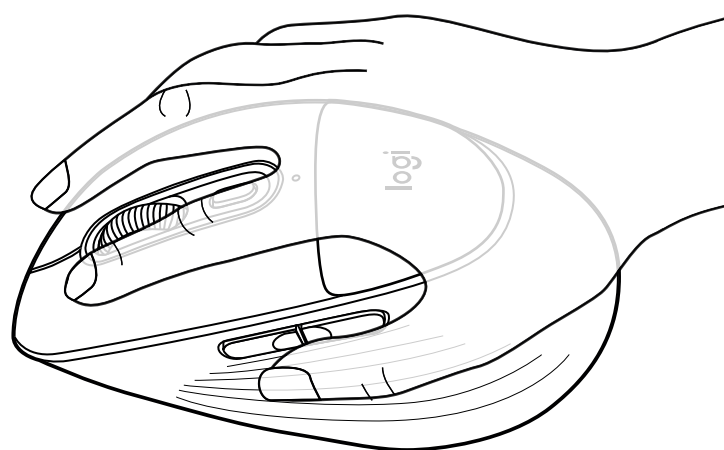
3. クッションが付いたプラスチック部分がマウスから外れます。
4. ツールをクッションの周りにスライドさせ、境界線に沿って外していきます。縁に沿って少しずつ外してください。
5. 1周すると、クッションがマウスから完全に外れます。



6. 新しいクッションをマウスに戻し、元の位置に固定されるまでしっかりと押し込みます。



7. これでマウスが使用できるようになりました。



本体サイズ

ワイヤレスキーボード：

高さ：211.74 mm

幅：444.15 mm

奥行：29.88 mm

重量（電池を含む）：790 g

ワイヤレスマウス：

高さ：121.3 mm

幅：74.3 mm

奥行：44.2 mm

重量（電池含む）：102.9 g

Logi Bolt USB-C レシーバー：

高さ：12.9 mm

幅：14.1 mm

奥行：7 mm

重量：0.97 g

システム要件

Logi Bolt USB-C レシーバー

Windows 10、11以降¹、macOS 12以降¹、ChromeOS²、Linux²

Bluetooth® Low Energy ワイヤレス (BLE) テクノロジー

Windows 10、11以降¹、macOS 12以降¹、iPadOS 15以降²、iOS 15以降^{2, 3}、ChromeOS²、Linux²、Android 12以降²

¹ デバイスをカスタマイズするには、Logi Tune または Logi Options+ アプリ（最新バージョンの Windows および macOS）が必要です（logicool.co.jp/ja-jp/video-collaboration/software/logi-tune-software または logicool.co.jp/ja-jp/setup/mxsetup/logi-options から入手可能）

² Logi Options+ および Logi Tune アプリは現在サポートされていません。デバイスの基本機能はアプリなしで動作します。

³ マウスは iOS では使用できません。

認定：

Works With Chromebook

Intel vPro アクセサリープログラム

Zoom（キーボードのみ）

技術仕様

接続

ワイヤレステクノロジー：Logi Bolt USB-C レシーバー、Bluetooth® Low Energy (BLE) 5.1

ワイヤレス通信可能範囲：最大10 m (直線上に障害物がない条件下)⁴

キーボード

電池：単四形アルカリ電池 x 2 (付属)、最長3年使用⁵

テンキーを搭載したフルサイズ レイアウト

ON/OFF電源スイッチ

チルトレグ：タイピング角度0° (デフォルト)、4°、または8°

LEDライト：Caps Lock、電池およびEasy-Switchキー インジケータースタイル

マルチ OS 印字レイアウト (Windows/macOS/ChromeOS)

Easy-Switchキー (最大3台のデバイスに接続可能)

マウス

電池：単三形アルカリ電池 x 1 (付属)、最長2年使用⁵

SmartWheel テクノロジー

パームクッションとラバーグリップ付きで手になじむ形状

ボタン数：6個 (左/右クリック、ミドルクリック付きスクロールホイール、サイドボタン、DPIボタン)

ON/OFF電源スイッチ

LEDライト：電池残量インジケータースタイルおよびEasy-Switchインジケータースタイル

センサーテクノロジー：Logitech Advanced Optical Tracking

公称値：1000DPI

DPI (最小値と最大値)：400~4000 DPI (100 DPI刻みで設定可能)

カスタマイズアプリ

Windows および macOS の、Logi Tune および Logi Options+ に対応

⁴ワイヤレス通信可能範囲は、使用環境およびパソコンのセットアップによって異なる場合があります。

⁵電池持続時間は使用状況により異なる場合があります。

logicool.co.jp/support/MK880B

© 2026 Logitech, Logicool. All rights reserved. 株式会社ロジクールは、Logitech Group の日本地域担当の日本人です。Logicool、Logi、Logi Bolt、Easy-Switch、Signature Comfort、Logi Options+、Logi Tune、Logicool ロゴおよび Logi ロゴは Logitech Europe S.A. および/または米国およびその他の国における関連会社の登録商標です。Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ロジクールによるマーク使用はライセンス許諾に基づいています。その他の商標はすべて、それぞれの所有者の財産です。ロジクールは、このマニュアルに存在する可能性のある誤記に対して一切責任を負うことはありません。ここに記載されている情報は予告なく変更される場合があります。

WEB-621-002844 002